

令和7年度 阿倍野中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

全体の平均正答率は国語は57%で大阪市平均を5ポイント、全国平均を2.7ポイント上回った。数学は58%で大阪市平均を12ポイント、全国平均を9.7ポイント上回った。

《国語の学習指導要領の内容》

「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率は53.8%で、大阪市平均を5.9ポイント、全国平均を5.7ポイント上回った。

「話すこと・聞くこと」の平均正答率は55.3%で、大阪市平均を4.9ポイント、全国平均を2.1ポイント上回った。

「書くこと」の平均正答率は56.3%で、大阪市平均を5.7ポイント、全国平均を4.4ポイント上回った。

「読むこと」の平均正答率は62.9%で大阪市平均を1.9ポイント、全国平均を0.6ポイント上回った。

《数学の学習指導要領の内容》

「数と式」の平均正答率は57%で、大阪市平均を15.6ポイント、全国平均を13.5ポイント上回った。

「図形」の平均正答率は56.9%で、大阪市平均を10.8ポイント、全国平均を10.4ポイント上回った。

「関数」の平均正答率は58.8%で、大阪市平均を12.2ポイント、全国平均を10.8ポイント上回った。

「データの活用」の平均正答率は62.1%で、大阪市平均を7.1ポイント、全国平均を3.5ポイント上回った。

《理科の平均IRTスコア》

阿倍野中学校は533ポイントで、大阪市平均を44ポイント、全国平均を30ポイント上回った。

【今後に向けて】

全国学力・学習状況調査の生徒質問紙の結果において、すべての質問事項において肯定的な回答をしている生徒の割合が高かった。
今後も、生徒の自己肯定感を高め、将来に夢や目標を持てるよう取り組みを継続していきたい。